

ひらいた門

見よ。わたしは、だれも閉じることのできな
い門を、あなたの前に開いておいた。なぜなら、
あなたには少しばかりの力があって、わたしの
ことばを守り、わたしの名を否まなかったから
である。 黙示録3：8

VOL.02-07 NO.016 2010年07月

チャーチ・オブ・ゴッド

川崎南部キリスト教会

〒210-0025 川崎区下並木66

TEL&FAX 044-233-3648

Eメール：nanbu-kyokai@nifty.com

URL：<http://homepage2.nifty.com/nanbukyokai/>

「機会をつかむ」

橋本幸夫

「機会を十分にいかして用いなさい。」

(エペソ5：16)

〈善をなしうる取っておきの機会は絶
対に逃がさないこと、銃にはいつも弾をこ
めておくこと、獲物を見つけたらそれを狙
ってすぐに発砲せよ、獲物は決して人を待
たないからである。隣人に善をなす機会を
見つけたなら、それを逃がさないこと、明
日まで延ばさないで今日それをせよ、なぜ
ならその機会は二度と帰ってこないから
である。〉

これは新島襄がいった言葉とされてい
ます。もっとも新島襄のことを知らぬ人が
同志社にもいるそうですね。学生いわく
〈大阪城なら知っていますが新島城って
どこにあるんですか?〉だって!

〈チャンスの女神は前髪しかないと言
にあるが、どうも、この女神は禿頭病にな
って前髪しか残っていないらしいですね。
準備し、備え、待ち構え〈いよいよ来たな〉
と前髪をムズとつかまえる。そうした機
会への心構えと、機会をとらえるタイミン
グが大切ではないでしょうか。

〈明日まで延ばさないで今日それをせ
よ。〉〈できません〉〈明日にします〉これが
伝道を妨げる双璧だと言われます。南米で
は〈まあ気軽にやろうや〉というのをアス
タマニアーナというようです。これは日本
語と同じですね。だって〈あしたで間に合
うな〉となりますから。

とにかく〈いつか、そのうち、近いうち〉
〈やがて、近々、折をみて〉なんて言っ
ているうちに〈ついに、とうとう、やっぱり〉
ダメだったということになるのは近いの
です。

〈機会は寝て待て〉と〈運は寝て待て〉
とを一緒にしないでください。棚からぼた
餅を待って口を開けて寝ていると、機会と
いう者は眠っている間に来て通り過ぎて
しまいます。〈機会は祈って待つ〉これが
本当の待ち方です。

ある人が〈福音書は四つではなく五つあ
るのだ〉と言いました。マタイ・マルコ・
ルカ・ヨハネに並んで〈あなたの福音書〉
があるということでしょう。

各自の体験、喜びと涙でつづる福音書、
信仰告白としての五番目の福音書こそ
人々は読みたがっているのかも知れませ
ん。

ともあれ、みことばの弾をこめ機会を
はずさぬようにしましょう。